市内の新たな魅力を発掘！

地域おこし協力隊を紹介します

問 企画課　TEL (36) 5527・FAX (32) 2695

都市部から地方へ移り住み、さまざまな視点からまちおこしを行う「地域おこし協力隊」。本市でも、今年度は６人が活躍しました。今回は、そんな協力隊員から伺った「本市の魅力」や「活動内容・展望」をご紹介します。

「インバウンド」向けのツアーを展開したい

ノイマン マーティンさん(38)

Profile

前住所：京都府京都市
前職：ドイツ国際協力公社、京都でツアーガイド
趣味：旅行、ウォータースポーツ
活動開始:令和３年９月～（３年目）

Message

近江八幡は、夏にはヨットやウインドサーフィン、冬には雪景色が楽しめる素敵なまちです。このまちを一緒に、持続可能な観光地として知られるようにしましょう。

町並みが綺麗（きれい）で、エネルギーを感じる

以前近江八幡を訪れた際、歴史的な美しい町並みや八幡堀周辺に魅了されました。地域の人々や若い世代が始める新しいビジネスやお店のほか、市を盛り上げようとしているエネルギーが特に気に入っています。古い町並みやいきいきとした力を復活させようとする意気込みを感じています。

実際に訪れたくなる動画や写真の作成を

今はインバウンド向けに、インスタグラムや YouTube に投稿するための動画や写真の撮影など、地元観光プロモーションの作成に取り組んでいます。また、地元の企業やコミュニティーと協力して、ツアーの開発や観光体験のためのウェブサイト作りも行っています。

観光体験案内

Instagram

日常を楽しむ「暮らし観光」を広めたい

何気ない出会いに魅力を感じて

これまでの経歴を生かせる仕事をしたいと、近江八幡の観光まちづくり分野の地域おこし協力隊に着任しました。移住前から感じていた町並みとしての魅力だけでなく、「日常」のまちの中にある何気ない発見や素敵な人との出会いに魅力を感じる日々です。

地域独自の暮らしを楽しむ観光を

「暮らし観光」をテーマに、まち歩き map 作成やまち歩きイベントなどをしています。これまで当たり前とされてきた、名所旧跡や温泉を巡るような観光ではなく、地元の人に親しまれているお店や食べ物、文化などその地域独自の暮らしを楽しむ「暮らし観光」としてのまちの魅力を発信していきます。

note

Instagram

大矢（おおや） 沙代（さよ）さん（44）

Profile

前住所：大阪府大阪市
前職：旅行事務、住宅設計＆インテリアデザイン
趣味：読書、映画鑑賞、金継ぎ
活動開始:令和４年７月～（２年目）

Message

共感や協力していただける沢山の人に自然と出会えていることに感謝です。今後も皆さんと楽しいことをどんどんやっていきます。

「VR」を活用し、新たな建築巡りを実現したい

近江八幡の建築・自然風景が好きで

建築巡りが好きなので、安土城跡やラ コリーナなどの見学に、何度か近江八幡を訪れていました。交通の便がよく温和な気候で、住みやすい地域だと感じています。また水郷エリアや西の湖など自然も豊かで、ヨシ原の美しい風景に日々癒（い）やされています。

360 度を見回す自由な見学を

市内に残る町家やヴォーリズ建築など、古い建物を紹介するウェブサイトを作成しています。周囲を 360 度見回しながら、建物のなかを自由に見学できる VR 映像をぜひご覧ください。また、撮影・公開にご協力いただけるお店や観光施設も募集しています。

VR 建築観光

Instagram

角田（かくた） 哲也（てつや）さん（44）

Profile

前住所：東京都福生（ふっさ）市
前職：VR の研究開発
趣味：ロードバイク
活動開始:令和２年６月～（４年目）

Message

昨年びわ湖トライアスロンに初出場して無事完走できました。あたたかく応援いただいた地域の皆さん、ありがとうございます。

たにぐち　せいじ
谷口 晟士さん（30）

Profile

前住所：京都府京都市
前職：メーカーで商品企画とブランディング
趣味：Youtube、FPS
活動開始:令和２年３月～（４年目）
今年の２月29日㈭で卒業

Message

今年の２月で協力隊としての活動は終了しました。この経験を生かし、これからは近江商人として近江八幡で頑張ります。

「近江商人」として定住したい

滋賀県で地域の活性化の力添えを

学生時代に滋賀県で地域活性化プロジェクトに関わったことがありました。卒業後も、マーケティングの仕事をしていましたが、このスキルを生かした町おこしや、起業をしたいと思い応募しました。

あきんど道商店街で起業を

最初はコロナ禍で思うように活動できませんでしたが、徐々に知人が増え、特にあきんど道商店街の人との交流が深まりました。さらに、養蜂家との出会いもあり、昨年蜂蜜専門ブランド「RICHLABEL 832」を立ち上げました。これからは近江商人と近江八幡を一緒に盛り上げていきたいです。

X（旧Twitter）
Instagram

活動紹介で、市民と交流

２月５日、本市で初めて協力隊員が一堂に会し、それぞれの取り組みについて皆さんに発表する「活動報告会」を市文化会館小ホールで開催しました。たくさんのご参加、ありがとうございました。

第１部　ステージ発表

スライドや作成した動画、ホームページを使い、各隊員がこれまでの活動を報告。参加者はメモを取りながら熱心に話を聞いていました。

第２部　各隊員との座談会

各隊員と直接話しながら、活動内容についてより深く知ることができる座談会を開催。各ブースには、隊員が持ち寄った成果物が並びました。

参加した人から

協力隊の人から直接、具体的な説明を聞けました。皆さんがすごく頑張っていることが分かり、これからも応援したいと思いました。

普段生活しているだけでは気づかない、市の資源やポテンシャルを知ることができました。非常に有意義な時間でした。

あつみ　つとむ
渥美 勉さん（38）

Profile

前住所：大阪府大阪市
前職：福祉関係、Web コンサルティング
趣味：写真、デザイン、料理
活動開始:令和４年９月～（２年目）

Message

旧市街地をはじめ、近江八幡には多くの文化芸術資源があります。ぜひ、気軽にアートに触れてほしいです。

「アート」を通じ、交流の架け橋を作りたい

「BIWAKOビエンナーレ」に参加して

大学在学中に、BIWAKO ビエンナーレ 2010 の学生スタッフ代表を経験しました。そこで、市内の景観保全や市民活動、アートによる地域活性化に興味を持ち、地域おこし協力隊を志望しました。

皆さんと一緒に作品を「つくる」

BIWAKO ビエンナーレ運営サポートのほか、市民向け・子ども向けにアート鑑賞ワークショップを定期的に実施しています。文化芸術は精神的な喜びを感じるだけでなく、人生を豊かにし、人と人とが互いに理解し合うきっかけになると実感しています。今後は、鑑賞に加えて皆さんと一緒にヨシを使った作品などを「つくる」プロジェクトを実施する予定です。

地域 Web
Instagram

「沖島」の人と一緒に成長していきたい

沖島で見た景色が忘れられなくて

「琵琶湖に浮かぶ有人島・沖島で民泊の管理人を募集」というキーワードにとてもひかれました。初めて訪れた時に見た、桟橋から広がる琵琶湖は今でも忘れません。少しでも力になれれば、私自身も大きく成長できるかもしれない、と思い協力隊の道を選びました。

民泊「湖心 -koko-」の経営と沖島の活性化

民泊の補助金事業からの自立化に向け、ソフト面・ハード面の両方から見直しを進めています。利用者が増えているので、２号店へ検討も進めたいと思っています。また、増えてきている空き家の片付けを行いながら、そこから出た不用品で蚤（のみ）の市を開催したいと考えています。

沖島民泊
Instagram

はしもと　はなこ
橋本 花菜子さん（30）

Profile

前住所：神奈川県横浜市
前職：アパレルメーカー、雑貨店の運営
趣味：読書、料理とカメラは勉強中
活動開始:令和５年５月～（１年目）

Message

野菜や魚を島の皆さんからもらっているうちに料理が趣味になりました。昔ながらの生活や自然が色濃く残る沖島に、一度遊びにきてみてください。